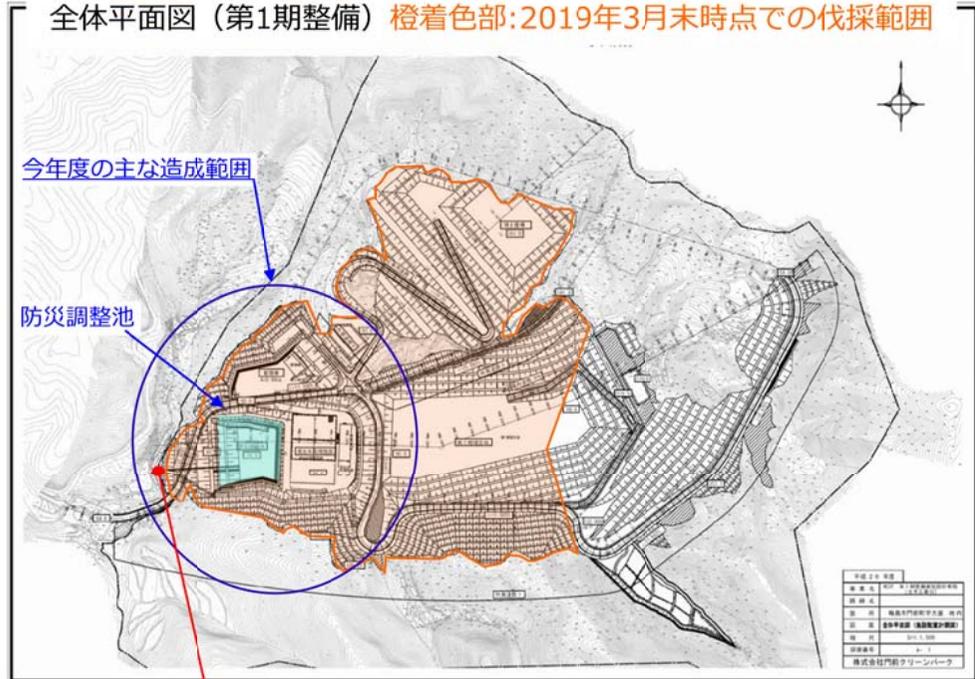


門前クリーンパークの建設は、(株)熊谷組の施工で、2018年12月10日に着工し、半年が経過しました。現時点での伐採工事と濁水対策工事の状況について整理しました。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



○伐採工事

樹木伐採工事に関しては、保全対象種であるノスリの繁殖活動に配慮し、3月末時点で一旦、中断しました。その時点での伐採割合は、第1期工事範囲の、約7割となります。（左図面の着色部）

今後は、保全対象種の繁殖活動に応じて、作業を再開していきます。



伐採工事の様子

○今後の工程

工事期間は3年間を予定しており、今年度は、防災調整池の築造、貯留構造物等の造成工事が主な内容となります。

主な工程	2018		2019				2020				2021				2022	
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
準備工		—														
伐採工事		—	—	—	—	—	—	—								
濁水対策工事		—	—													
造成工事			—	—	—	—	—	—	—							
防災調整池工事			—	—	—	—	—	—								
集排水管工事			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
遮水工事								—	—	—	—	—	—			
浸出水処理施設工事													—	—	—	
後片付け等															—	

注：工程は予定であり、工事の進捗により変更されます。

○濁水対策工事

工事による濁水の発生を抑制するため、5箇所の仮設沈砂池を設置しました。この沈砂池は、濁水中の土砂などを沈降させて、取り除くことを目的としています。

さらに、仮設沈砂池だけでは濁水の処理が不十分な場合は、最下流に設置した濁水処理プラントを稼働させ、河川に放流します。



仮設沈砂池（計5箇所設置）



濁水処理プラント